

オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業

6月補正予算額 8,500千円

(当初予算とあわせ 25,500千円)

(H28当初 17,000千円)

1 事業の目的・概要

本県開催のオリンピック競技（フェンシング、サーフィン、テコンドー、レスリング）及びパラリンピック競技（ゴールボール、シッティングバレーボール、テコンドー、車いすフェンシング）について、競技に対する理解を深め、大会開催に向けた機運の醸成を図るため、体験イベントやスポーツ教室等を実施します。

2 事業内容

(1) トップアスリート等によるレスリング教室 534千円

アスリートによるスポーツ教室を開催し、本格的な競技体験を通じて競技の見どころや楽しみ方を紹介します。



H28年度 レスリング教室

(2) パラリンピック競技の普及振興イベントや障がい者スポーツ協会等と連携した体験会 5,886千円

県内開催競技の紹介などを通じてパラスポーツの魅力を伝えるとともに、関係競技団体と連携し、競技普及の担い手育成を目的とした体験会などを実施します。

(3) 市町村のスポーツイベント等と連動した体験会・スポーツ教室の開催 2,080千円

市町村が主催するスポーツイベント等において、県内開催競技の体験会やスポーツ教室を開催します。



H28年度 ゴールボール体験会



H28年度 シッティングバレーボール体験会

【参考】平成29年度当初予算

・県内開催オリンピック・パラリンピック競技の普及・振興イベントの実施 14,860千円
県民の日行事（中央・地域）や大型商業施設での体験会・普及イベントを開催します。

・JOCオリンピック教室の実施 2,140千円
オリンピック出場経験アスリート（オリンピック）が教師役となり、自身の様々な経験を通してオリンピックの価値等を伝える授業を行います。

担当課・問い合わせ先
総合企画部東京オリンピック・
パラリンピック推進課
043-223-2434

オリンピック・パラリンピック文化プログラムを契機とした 千葉の文化力向上事業

6月補正予算額 12,060千円

(当初予算とあわせ 13,618千円)

(H28当初 1,558千円)

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピック大会の機運を醸成するとともに、本県の魅力を県内外に発信し、文化力の向上と地域の活性化を図るため、東京2020文化オリンピックアード(※)の一環として、世代や障害の有無を超えて交流できる県民参加型の文化プログラムを実施します。

※東京2020文化オリンピックアード

オリンピック憲章に基づいて組織委員会が国や開催都市等と連携して行う文化の祭典

2 事業内容

(1) 県民参加型コンサートの実施 11,368千円

世代や障害の有無を超え、多くの人々が参加できる「音楽」をテーマに、プロの演奏家と一般参加者による合同コンサートを実施します。

(2) 次世代に残したい千葉の文化資産選定事業 692千円

伝統行事や郷土芸能だけでなく、映画やアニメの舞台となった景観等、新しい視点も加え「次世代に残したいと思う千葉県の文化資産」について、一般公募を行い、選定します。

担当課・問い合わせ先

環境生活部県民生活・文化課

043-223-2408

外国人おもてなし語学ボランティア育成事業【新規】

6月補正予算額 5,220千円

1 事業の目的・概要

オリンピック競技開催県として、外国人が安心して滞在できる環境を整備するため、都市ボランティアを担う人材を確保するとともに、ボランティアへの参加の機運を醸成します。

2 事業内容

(1) 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座の開催 4,620千円

都市ボランティアの量的な確保を図るため、簡易な外国語を用いて道案内等の手助けを行える人材の育成を目的とした講座を実施します。

①カリキュラム

講座名	実施回数	実施内容
おもてなし講座	3時間30分 ×1回	外国人とのコミュニケーションに関する基礎知識や、「おもてなし」の心を身に付けるため、おもてなしや異文化コミュニケーションについて映像やグループワークを通して学習する。
語学講座（英語）	2時間×4回	中学校で学習する程度の語彙・表現を用いて外国人と道案内等の簡単なやり取りができる程度の会話力を身につけるため、テキストを活用し、受講者同士のロールプレイングを交えながら、定型的な表現を中心に学習する。

②対象

15歳以上（中学生を除く）で千葉県内に在住・在勤・在学のいずれかの方

③育成人数

平成30年度までに県内で約2,000人を育成予定

(2) 広報・啓発用リーフレットの作成 600千円

都市ボランティアの募集を実施する旨の周知や大会関連ボランティアへの参加機運の醸成を目的に、大会関連ボランティアに関する情報や過去大会におけるボランティアの活躍を紹介するリーフレットを作成します。

担当課・問い合わせ先
環境生活部県民生活・文化課
043-223-4147

ちばアクアラインマラソン開催準備事業

6月補正予算額 47,000千円
(H28当初 120,000千円)

1 事業の目的・概要

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力の発信のために、平成30年秋に4回目の「ちばアクアラインマラソン」を開催することとし、運営方法の検討やPRイベントを実施します。

2 事業内容（29年度）

- 運営方法の検討、実施計画の作成
- 交通量調査の実施
- 募集要項の作成・配布
- PRイベントの実施
- 大会公式ホームページの開設・更新
- PRグッズの作成 等

PRイベント



スタート地点



千葉県特産品おもてなしスポット



大会当日のアクアライン



担当課・問い合わせ先
教育庁 教育振興部 体育課
043-223-4112

千葉の魅力発信推進事業

6月補正予算額 40,000千円
(当初予算とあわせ 191,000千円)
(H28当初 180,000千円)
(債務負担行為 22,000千円)

1 事業の目的・概要

千葉の魅力を県内外に発信するため、平成30年秋に開催予定のちばアクアラインマラソンのランナー募集と連動した広報を行うほか、各世代に人気のチーバくんを活用したインターネット動画や、観光物産情報ラジオ番組を通じて、観光、農林水産業など幅広い分野において千葉の魅力を効果的に発信します。

2 主な事業内容

(1) ちばアクアラインマラソンのランナー募集と連動した魅力発信

テレビ、ラジオ等を活用して、ちばアクアラインマラソンのPRを行うとともに、千葉の観光、農産物等の魅力を広く県内外に発信します。

(2) インターネット動画配信

チーバくんと本県ゆかりのタレントが県内の魅力ある観光資源を巡り、自然、地域、文化、人々の暮らしなど、幅広い分野から本県を紹介する動画を継続的に配信するとともに、関連情報も含めホームページで発信します。

(3) 観光物産情報ラジオ番組の発信

自家用車を利用した観光客をターゲットとして、ラジオ番組において地域や県産品の情報を発信することで、観光施設への来訪や県産品の購買を促進します。

【参考：平成28年度作成PR用動画】

台湾向けプロモーション用（「チーバくんと千葉を旅したよ」：成田市、佐倉市、香取市、銚子市）



担当課・問い合わせ先
総合企画部報道広報課
043-223-2252
商工労働部観光企画課
043-223-2417

県産農林水産物魅力発信事業

6月補正予算額 6,550千円

(当初予算とあわせ 37,570千円)

(H28当初 45,428千円)

1 事業の目的・概要

県民及び首都圏の消費者等に向けて県産農林水産物の魅力を発信するため、PR活動やキャンペーン活動等を実施します。

2 事業内容

(1) 知事によるトップセールス 1,455千円

量販店における千葉県フェア等において、知事によるトップセールスを実施します。

(2) 千葉県フェアの開催 2,545千円

農林水産物の販売促進月間に合わせ、首都圏及び県内の量販店において千葉県フェアを開催します。

(3) 成田空港周辺ホテル等と連携したチバザビーフPRイベントの開催 1,500千円

成田空港周辺ホテル等と連携したチバザビーフを使用したオリジナルメニューを提供するフェアを開催します。

(4) 千葉ブランド水産物の販売イベントの開催 1,050千円

千葉県の水産物の知名度向上を図るため、県内の大型量販店などで千葉ブランド水産物の販売イベントを実施します。



知事によるトップセールス



千葉県フェア

担当課・問い合わせ先
農林水産部流通販売課
043-223-3085
農林水産部畜産課
043-223-2777
農林水産部水産課
043-223-3045

県内発着バスツアー優待プロモーション事業【新規】

6月補正予算額 10,000千円

1 事業の目的・概要

成田空港・鉄道駅などから観光地までを繋ぐため、新たに定期観光バスの運行又はバスツアーの造成を行う事業者に助成します。

2 事業内容

(1) 補助対象

県内及び首都圏の旅行会社・バス会社等

(2) 対象経費

新規定期観光バスの運行又は新規バスツアーの造成費、広報費等

(3) 実施時期

平成29年度秋以降

実施イメージ

○ 公共交通手段を利用した観光客の二次交通として、県内の交通拠点（空港・駅など）から周辺の観光地を巡るバスツアー等の造成を促進します。

※ 体験プログラム（収穫体験等）などを含めることも想定しています。

コース例

成田空港発『日本遺産（香取・銚子）コース』

成田空港 ⇒ 佐原の町並み ⇒ 屏風ヶ浦 ⇒ 成田空港
(香取市) (銚子市)



日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」
香取市佐原の町並み



日本ジオパーク
「屏風ヶ浦（銚子市）」



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

訪日外国人観光客誘致キャンペーン事業【新規】

6月補正予算額 18,295千円

1 事業の目的・概要

県内を周遊・宿泊する外国人団体旅行客の増加を図るため、海外の旅行会社等が県内有料観光地へ1ヶ所以上立ち寄り、かつ県内に2泊以上宿泊する旅行商品を造成した場合に、団体用バスを手配します。

2 事業内容

- (1) 実施時期 平成30年1月中旬から3月中旬
- (2) 対象 海外の旅行会社等
- (3) 内容 旅行商品を造成した海外の旅行会社等が1日あたり3万円のバス配車負担金を支払うことにより、団体用バスを配車
- (4) 条件 県内有料観光地へ1ヶ所以上立ち寄り、かつ県内に2泊以上宿泊
 - ・圏央道外側に所在する市町村に宿泊の場合は2日配車（6万円の負担）
 - ・圏央道内側に所在する市町村に宿泊の場合は1日配車（3万円の負担）
 - ・千葉市、成田市、浦安市は配車対象外

